

公立大学法人都留文科大学中期目標の概要

項 目	記述の考え方
(前文) 大学の基本的な目標	法人の目的・理念を明確化
I 中期目標の期間及び教育研究上の基本組織	
1 中期目標の期間	平成21年4月1日から平成27年3月31日(6年間)
2 教育研究上の基本組織	中期目標期間中の学部、専攻科、研究科の組織を記載。
II 大学の教育研究等の質の向上に関する目標	
1 教育に関する目標	
(1)教育の成果に関する目標 ア 学士課程の目標 イ 専攻科の目標 ウ 修士課程の目標	法人設立により目指す大学の方向性、及びどのような人材の育成を期待するのか、第1期中期目標期間の学部、専攻科、研究科ごとの考え方等について記述。
(2)教育内容等に関する目標 ア 学士課程の目標 ①アドミッションポリシーに関する目標 ②教育課程に関する目標 ③教育方法に関する目標 イ 専攻科の目標 ①アドミッションポリシーに関する目標 ②教育課程に関する目標 ③教育方法に関する目標 ウ 修士課程の目標 ①アドミッションポリシーに関する目標 ②教育課程に関する目標 ③教育方法に関する目標	①大学、学部、研究科の理念・目的に応じて、どのような人材をどのように受け入れていくのかを記述。 ②当該学部、専攻科、研究科の理念・目的・教育目標を達成し、大学の特色を活かしたカリキュラムのありかたについて記述。 ③当該学部、研究科の理念・目的・教育目標を達成するため、どのような教育方法とするのか記述。
(3)教育の実施体制等に関する目標 ア 教職員の配置 イ 教育環境の整備 ウ 教育の質の改善、教育研究システムの改善	教育の質を高めるための取り組み、及びそれを達成する教育の実施体制について記述。
(4)学生への支援に関する目標	大学生活に係る学生の生活について経済面、精神面、就職指導等、総合的な支援面について記述。
2 研究に関する目標	
(1)研究水準及び研究の成果等に関する目標	大学に対して期待する研究、及びその研究成果における学術文化の創造、教育の発展への貢献及び社会問題解決への寄与に関する事項を記述。
(2)研究実施体制等の整備に関する目標	目指す研究の成果をあげるための、研究実施体制等の整備に対する記述。
3 社会貢献に関する目標	
(1)教育機関との連携	地域の学校と連携した取り組みにおいて、地域の特色ある教育への寄与について記述。
(2)地域社会との連携	市民への学習機会の提供、支援など、地域交流研究センターを中心とした取り組みについて記述。
(3)国際交流の推進	留学を通じての国際交流の推進、及び地域社会全体での国際交流の推進について記述。

Ⅲ 業務運営の改善及び効率化に関する目標	
1 運営体制の改善に関する目標	法人の迅速な意思決定と機動的な運営体制の構築について記述。
2 教育研究組織の見直しに関する目標	有用な教育研究組織の実践のため、不断の見直しと改善について記述。
3 人事の適正化に関する目標	効率的、効果的な大学経営、教育水準の一層の向上を図るための教職員の配置の適正化、及び人事制度について記述。
4 事務等の効率化・合理化に関する目標	効率的、効果的な事務処理のための組織運営について記述。
Ⅳ 財務内容の改善に関する目標	
1 外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標	自己資金の獲得、資産の適切な運用により自己収入を増加させる方策について記述。
2 経費の抑制に関する目標	支出の削減と、資産の有効活用による経費の抑制に関する事項について記述。
3 資産の運用管理の改善に関する目標	法人及び大学の適正な資産運用について記述。
Ⅴ 自己点検・評価及び該当状況に係る情報の提供に関する目標	
1 評価の充実に関する目標	法人、大学の諸活動を評価し、改善につなげ、持続的な発展を図るため、法定の評価をはじめ、総合的な評価制度の構築について記述。
2 情報公開等の推進に関する目標	地域、社会に対する説明責任を果たし、法人の業務運営の透明性を確保するための情報公開について記述。
Ⅵ その他業務運営に関する目標	
1 施設設備の整備・活用等に関する目標	今後の設備等について必要な事項を記述。
2 安全管理に関する目標	学内の安全・衛生管理、環境保全、情報保護の確保について必要な事項を記述。